浸水した家屋を清掃される方へ

感染症予防のためには

清掃と乾燥が最も重要です

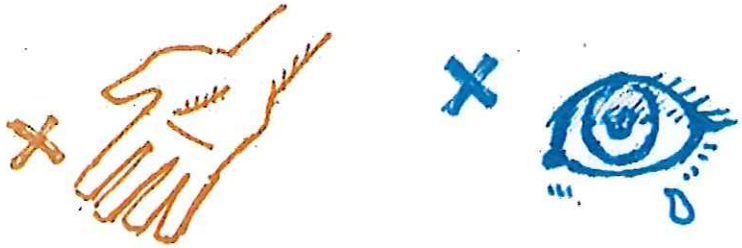
屋外※では消毒は原則不要です

※特に床下や庭など

消石灰の取扱いに注意

肌や目を痛めるため、使用には十分な注意が必要です

消石灰は、アルカリ性であり、肌や目に触れると炎症を起こします。
特に、まいた消石灰が飛散して目に入ると、大変危険です。
目に入った場合、失明する恐れがあるため、すぐに大量の水で洗い流し、医療機関を受診しましょう。



消石灰を素手で触ったり、目に入れないよう注意

厚生労働省

被災した家屋での感染症対策

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00341.html